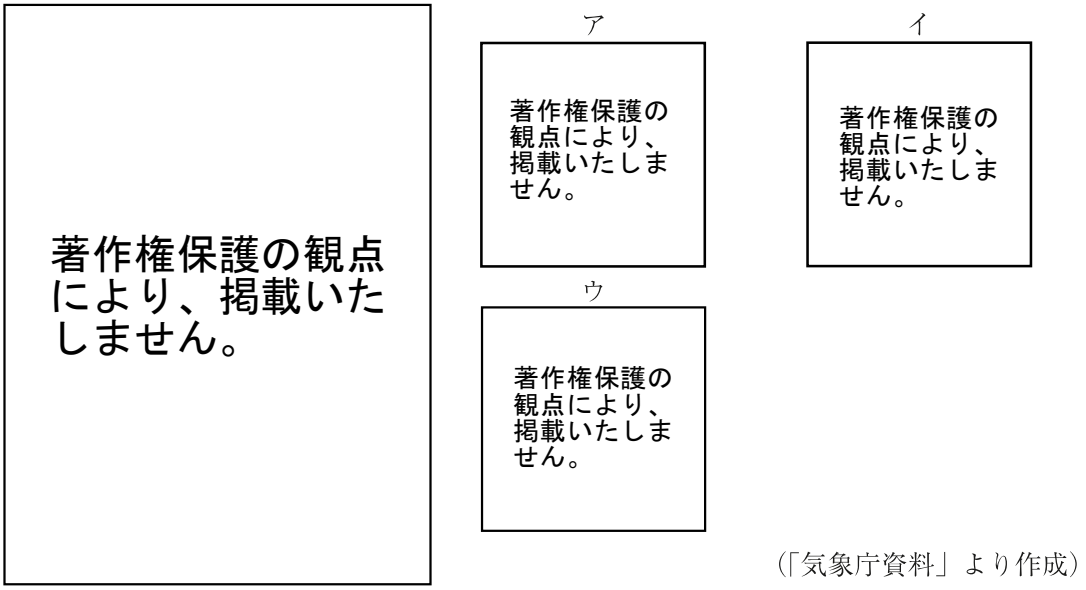
令和７年度採用　高等学校　地理歴史（日本史・世界史）

教科（科目）	受験番号
地理歴史（日本史・世界史）	

１　次の設問（１）～（１２）に答えよ。

（１）　次の地図中の３地点（秋田，盛岡，宮古）と雨温図の組合せとして最も適切なものを，次の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は１１。

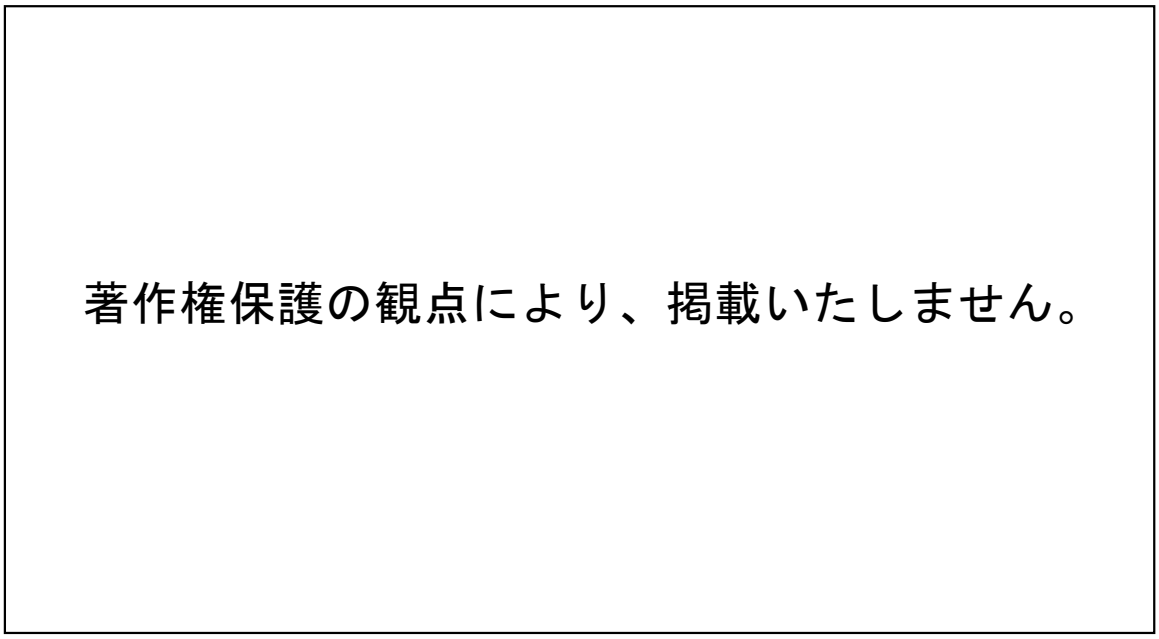


（「気象庁資料」より作成）

	秋田	盛岡	宮古
①	ア	イ	ウ
②	ア	ウ	イ
③	イ	ア	ウ
④	イ	ウ	ア
⑤	ウ	ア	イ
⑥	ウ	イ	ア

2025 kyosai-guild.jp

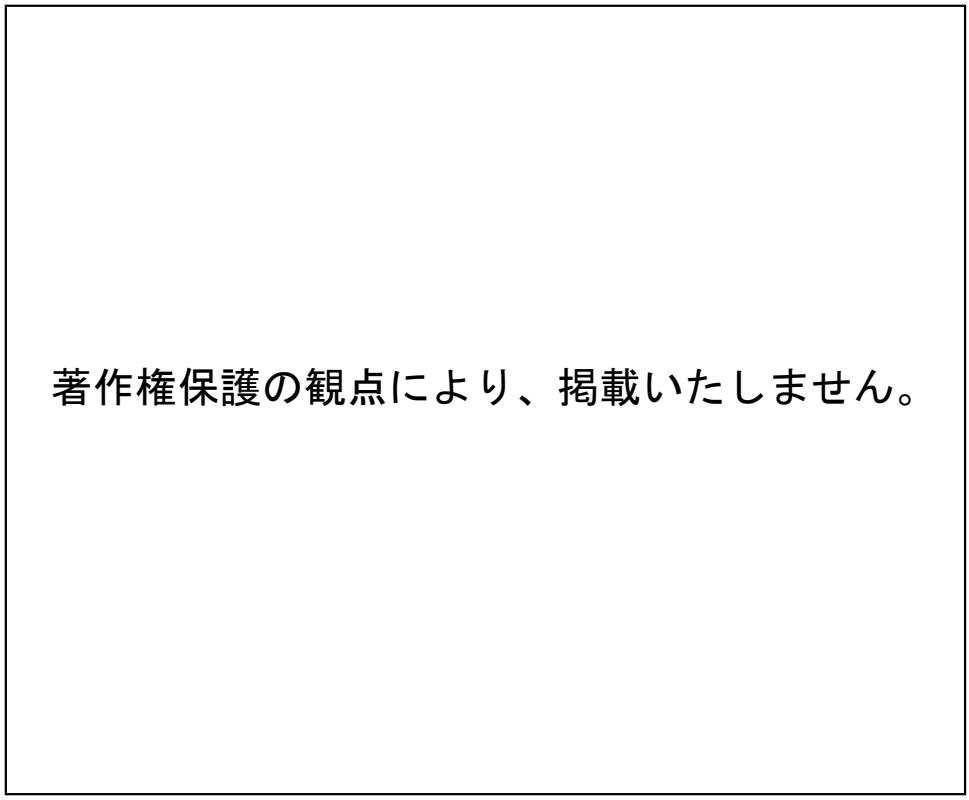
（２） 次のグラフは，北海道，東北，関東，北陸，九州の各地方の農業産出額の内訳を示したものである。関東地方に当てはまるものとして最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１２。



（「令和４年度　生産農業所得統計」より作成）

2025 kyosai-guild.jp

（３） 次の文章を読み，下線に誤りを含んでいるものを，①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１３。



（国土地理院　地形図「五所川原」平成 23 年発行を一部改変）

上の地形図は，青森県の岩木川流域のものである。南北を貫く岩木川は，つがる市と鶴田町の①市町の境の一部となっている。

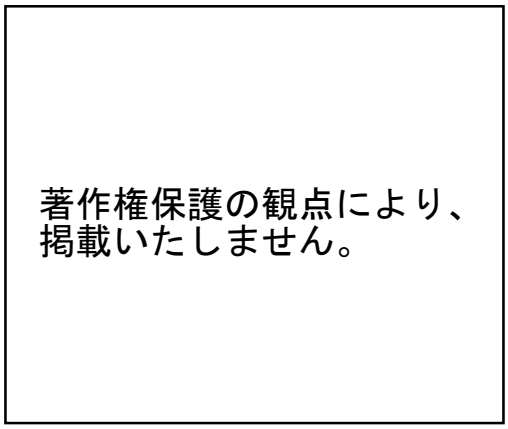
地点アは，旧河道に位置しており，主に水田として利用されていることが分かる。一般に，旧河道は地盤が弱く，地震の際には②液状化現象が起こりやすいといわれる。

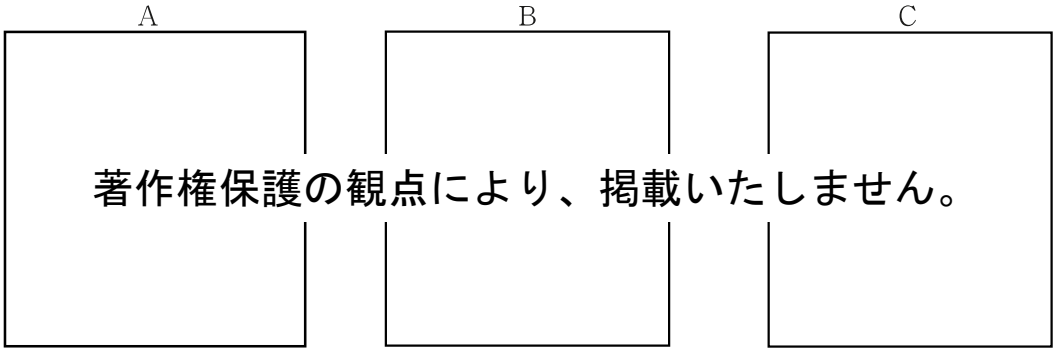
地点イは，自然堤防上に位置しており，③主に果樹園として利用されていることが分かる。また，地点イの東側には列状に集落も見られる。一般に，農村において，自然堤防上は，④集落や畑として利用されることが多い。

地点ウは，自然堤防の背後に位置しており，主に水田として利用されていることが分かる。一般に，氾濫原において，自然堤防の背後は，⑤水はけのよい後背湿地となる。

2025 kyosai-guild.jp

（４） 次の地図中に示されたア～ウの国と，それぞれの国における宗教別人口割合を示したグラフＡ～Ｃの組合せとして最も適切なものを，次の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は１４。



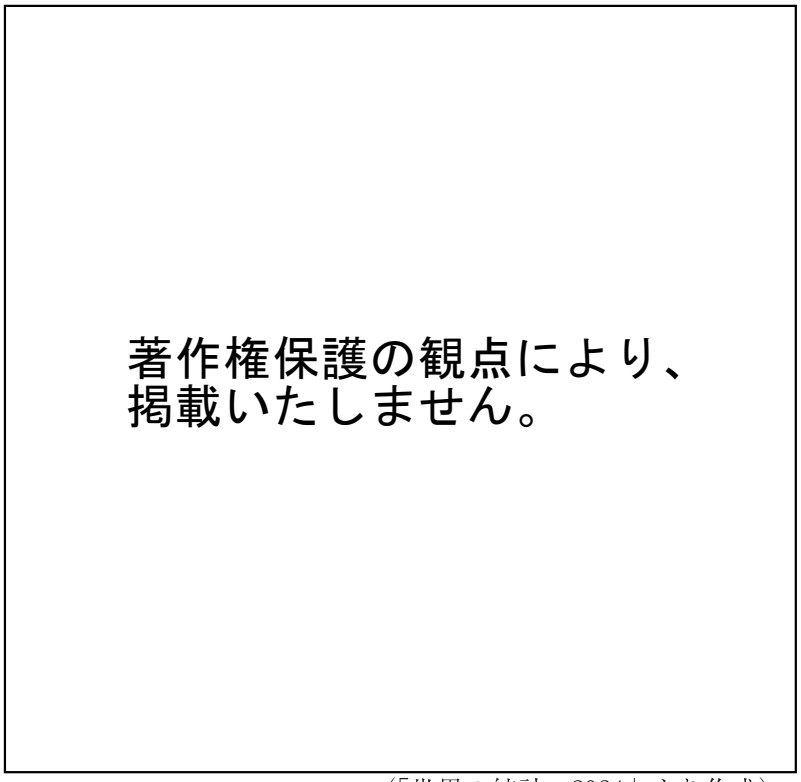


（「De Grote Bosatlas 2007」ほかより作成）

	ア	イ	ウ
①	A	B	C
②	A	C	B
③	B	A	C
④	B	C	A
⑤	C	A	B
⑥	C	B	A

2025 kyosai-guild.jp

（５） 次のグラフ中のＡ～Ｃは，日本，ベトナム，マレーシアのいずれかの 15 歳以上の産業別就業者人口の割合を示しており，記述ア～ウはこれらの国の産業の特色について説明している。グラフと記述から，マレーシアを示した組合せとして最も適切なものを，次の①～⑨の中から一つ選べ。解答番号は１５。



（「世界の統計　2024」より作成）

ア　この国では，1980 年代中ごろから，ドイモイ（刷新）とよばれる市場開放政策を展開し，シンガポールなどの賃金水準の高い国から，繊維製品や食料品などの労働集約的な工業の生産拠点が移転してくるようになった。1990 年代には ASEAN に加盟し，現在では，周辺の国々からの投資も盛んになっている。

イ　この国は，1960 年代に高度経済成長を成し遂げ，電気機械や自動車などの生産と輸出が拡大したが，1980 年代に入ると貿易摩擦が生じたことや人件費の高騰などから，生産拠点の海外移転が進んだ。1990 年代以降は，情報通信技術の進展によって情報通信業が発展した。

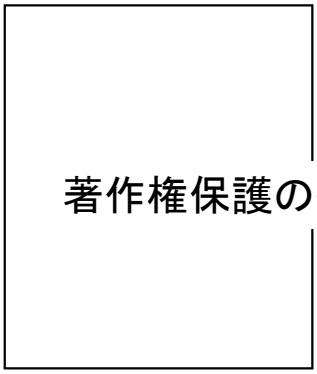
ウ　この国は，ASEAN の中でも早くから工業化が進んだ。輸出加工区に外国企業を誘致し，半導体の集積地を作るなどして，電機・電子産業を発展させたことで，かつては天然ゴムや原油が主な輸出品であったが，現在では機械類が主な輸出品となっている。

①　Ａ・ア　　②　Ａ・イ　　③　Ａ・ウ　　④　Ｂ・ア　　⑤　Ｂ・イ
⑥　Ｂ・ウ　　⑦　Ｃ・ア　　⑧　Ｃ・イ　　⑨　Ｃ・ウ

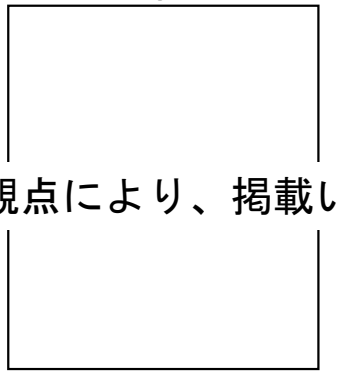
2025 kyosai-guild.jp

（６） 次のグラフは，アジア，アフリカ，北アメリカ，ヨーロッパ，オセアニアの食料生産量と人口の推移について，2005 年を 100 として示したものである。アフリカのグラフとして最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１６。

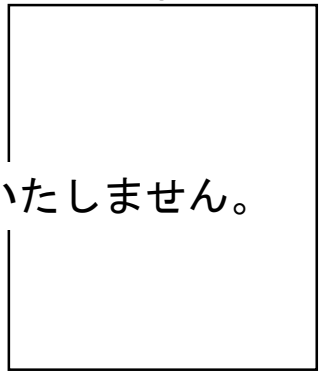
①



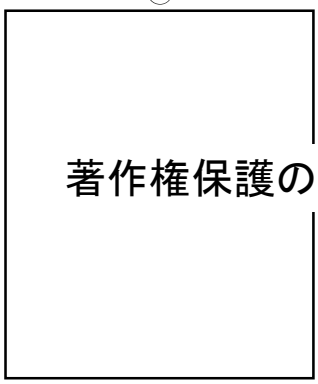
②



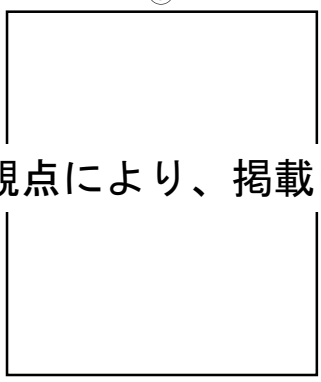
③



④



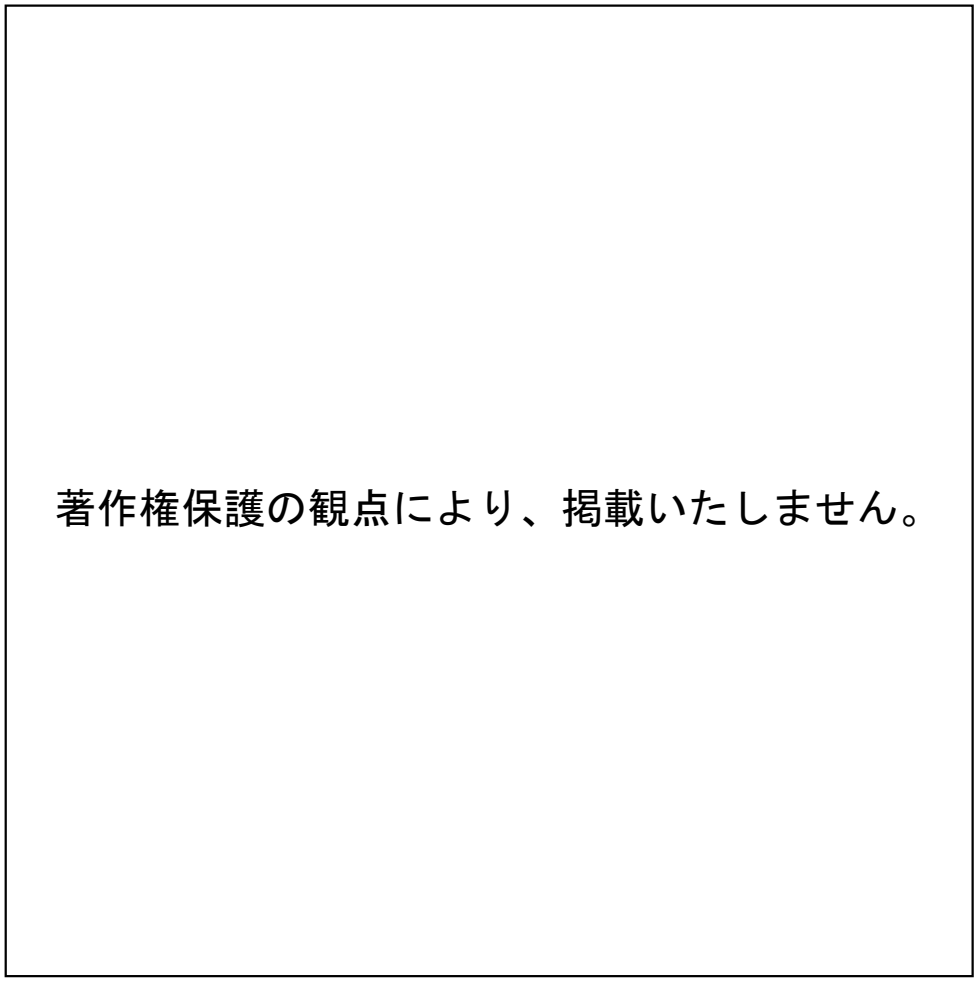
⑤



（「FAOSTAT」より作成）

2025 kyosai-guild.jp

（７） 次の資料は，13 世紀半ばの伯耆国東郷荘の土地経営に関する略図である。資料に関する記述ア～エについて，正しいものの組合せとして最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１７。



（「伯耆国河村郡東郷荘下地中分絵図」より作成）

ア　境界線を境に，東部は領家分，西部は地頭分として領域別に二分していることがわかる。

イ　田地・山林・牧野を，それぞれ領家分・地頭分に二分していることがわかる。

ウ　この資料は，地頭の荘園侵略が激しくなる中で，荘園を分割して片方を地頭の支配に任せ，互いに干渉せずに土地と農民とを支配する取り決めを示した図である。

エ　この資料は，地頭が荘園全体を管理し，領主に一定の税を納入する取り決めを示した図である。

①　ア・エ　　②　ア・ウ　　③　イ・ウ　　④　ア・イ　　⑤　イ・エ

2025 kyosai-guild.jp

（８） 次の資料Ａ～Ｃと，それぞれが描かれた頃の文化の特色に関する記述ア～ウの組合せとして最も適切なものを，次の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は１８。

＜資料＞

Ａ 「四季山水図巻」

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

Ｂ 「紅白梅図屏風」

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

Ｃ 「鳥獣戯画」

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2025 kyosai-guild.jp

ア　経済と文化の先進地であった大坂や京都などの上方を中心に文化が発展した。また，江戸では，都市の風俗を描く浮世絵があらわれ，民衆に広く普及した。

イ　貴族文化が，新たに台頭してきた武士や庶民とその背後にある地方文化を取り入れるようになった。また，地方の合戦に取材した軍記物もつくられはじめた。

ウ　風雅を尊ぶ日本古来の精神に簡素を重んじる禅の精神が合わさって，幽玄の境地を求める傾向が文化の各方面に広くあらわれるようになり，簡素ななかに幽玄を重んじた庭園などもつくられた。

	A	B	C
①	ア	イ	ウ
②	ア	ウ	イ
③	イ	ア	ウ
④	イ	ウ	ア
⑤	ウ	ア	イ
⑥	ウ	イ	ア

2025 kyosai-guild.jp

（９） 次の文章は，東南アジアのある国の独立後の展開について述べたものである。この文章にあてはまる国として最も適切なものを，地図の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１９。

1945 年，この国は，フランスからの独立を宣言したが，これを認めないフランスとの間で戦争となった。1954 年，フランス軍の要塞陥落を機に休戦協定が成立したが，北緯 17 度線を境界線に北と南に分断され，それぞれ中国・ソ連とアメリカの支援を受けて対立を深めた。1960 年代に入るとアメリカが南の勢力を支援して本格的な軍事介入をおこなった。これに対して，中国とソ連は北の勢力に軍事・経済援助をおこなった。1976 年，最終的には北の勢力が勝利し社会主義国家が成立した。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2025 kyosai-guild.jp

（１０） 次の史料Ａ～Ｃは，近代日本の国際関係に関連するものである。Ａ～Ｃに関する記述ア～ウのうち，その説明が適切であるものを「○」，適切でないものを「×」としたとき，その組合せとして最も適切なものを，次の①～⑧の中から一つ選べ。解答番号は２０。

＜史料＞

A

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

B

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

C

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

ア　史料Ａにより，ロシアは韓国に対する日本の指導，監督権を全面的に認めた。

イ　史料Ｂにより，日本は第一次世界大戦の終結後，ドイツが中国や南洋諸島に持っていた権益を継承することとなった。

ウ　史料Ｃを内容とする条約が調印されると，野党や軍部などは，条約を結んだ浜口雄幸内閣に対して，統帥権の干犯であるとして激しく攻撃した。

2025 kyosai-guild.jp

	ア	イ	ウ
①	○	○	○
②	○	○	×
③	○	×	○
④	○	×	×
⑤	×	○	○
⑥	×	○	×
⑦	×	×	○
⑧	×	×	×

（１１） 次の宣言が調印された時期として最も適切なものを，年表中の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２１。

日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の戦争状態は，この宣言が効力を生ずる日に終了し，両国の間に平和及び友好善隣関係が回復される。

＜年表＞

年代	日本に関する主な出来事
1951 年	サンフランシスコ平和条約調印
	↕ ①
1960 年	日米新安保条約調印
	↕ ②
1965 年	日韓基本条約調印
	↕ ③
1972 年	日中共同声明調印
	↕ ④
1978 年	日中平和友好条約調印
	↕ ⑤
1985 年	プラザ合意成立

2025 kyosai-guild.jp

（１２） 日本国憲法に関する記述の正誤の組合せとして最も適切なものを，次の①～⑧の中から一つ選べ。解答番号は２２。

ア　吉田茂内閣はＧＨＱの指示を受け，大日本帝国憲法の改正案の作成に着手した。

イ　日本国憲法は，大日本帝国憲法を改正する形式をとり，衆議院と貴族院で修正，可決された後，公布，施行された。

ウ　新憲法のもとで最初に実施された衆議院議員総選挙では，自由民主党と日本社会党による二大政党制が成立した。

	ア	イ	ウ
①	○	○	○
②	○	○	×
③	○	×	○
④	○	×	×
⑤	×	○	○
⑥	×	○	×
⑦	×	×	○
⑧	×	×	×

2025 kyosai-guild.jp

2　次の設問（１）～（８）に答えよ。

（１）　次の表は，「高等学校学習指導要領（平成３０年告示)」に示された内容を基に作成した歴史総合の大項目および中項目を示している。表に示された大項目および中項目について，「高等学校学習指導要領（平成３０年告示）解説　地理歴史編」に示されている内容として正しいものを，次の①～⑤の中から二つ選べ。解答番号は２３。

歴史総合における大項目Ａ～Ｄとそれぞれの中項目

大項目	Ａ　歴史の扉	Ｂ　近代化と私たち	Ｃ　国際秩序の変化や大衆化と私たち	Ｄ　グローバル化と私たち
中項目	(1) 歴史と私たち	(1) 近代化への問い	(1) 国際秩序の変化や大衆化への問い	(1) グローバル化への問い
	(2) 歴史の特質と資料	(2) 結び付く世界と日本の開国	(2) 第一次世界大戦と大衆社会	(2) 冷戦と世界経済
		(3) 国民国家と明治維新	(3) 経済危機と第二次世界大戦	(3) 世界秩序の変容と日本
		(4) 近代化と現代的な諸課題	(4) 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	(4) 現代的な諸課題の形成と展望

①　大項目Ａ，Ｂ，Ｃ及びＤについては，各学校の特色や生徒の実態等を踏まえ，必要に応じて取り扱う順序を入れ替え，弾力的な運用をすることも可能である。

②　大項目ＢからＤについては，世界の歴史の大きな枠組みと展開を，諸地域を軸にその歴史的特質の形成，交流・再編，結合・変容から構造的に理解することをねらいとしている。

③　大項目ＢからＤの中項目（1）では，生徒にとって身近な生活や社会の変化を表す資料を取り上げて，情報を読み取ったりまとめたりして資料を活用する技能を身に付けるとともに，歴史の大きな変化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現する。

④　大項目Ｂから Ｄの中項目（3）では，（歴史の解釈，説明，論述）が設定され，資料から歴史に関わる事象を解釈したり，説明したり，論述したりする学習を取り入れて，繰り返しそれを行うことで，習得した知識や概念のより深い理解を図ること，思考力，判断力，表現力等の一層の育成を図ることとされている。

⑤　大項目Ｂ及びＣの中項目（4）では，中項目（1）から（3）までの学習内容を踏まえ，「自由・制限」，「平等・格差」，「開発・保全」，「統合・分化」，「対立・協調」など，現代的な諸課題の形成に関わる歴史的な状況を考察するための観点を活用して主題を設定し，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を考察し，表現する。

2025 kyosai-guild.jp

（2） 次のＡ～Ｃの資料と，資料に関連する文明について説明した記述ア～ウの組合せとして最も適切なものを，次の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は２４。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

A　　B　　C

ア　整然と区画された道路に沿って，焼成煉瓦づくりの建築が建ちならび，下水道も整備されていた。また，宮殿や陵墓は発見されず，強大な支配者のいない社会と思われる。

イ　二つの大河川にはさまれた地域に，神殿を中心に大村落が成立し，多くの都市国家が形成された。ここでは王を中心に，神官・役人・戦士などが都市の神をまつり，政治や経済・軍事の実権を握って人々を支配する階級社会が成立した。

ウ　定期的に氾濫する川の流域に集落ごとに灌漑農業が発達していたが，より大規模な治水・灌漑事業の必要から，統一国家が成立した。王は太陽神の子として超越した権力をもち，神権政治を行った。

① Ａ＝ア　Ｂ＝イ　Ｃ＝ウ
② Ａ＝ア　Ｂ＝ウ　Ｃ＝イ
③ Ａ＝イ　Ｂ＝ア　Ｃ＝ウ
④ Ａ＝イ　Ｂ＝ウ　Ｃ＝ア
⑤ Ａ＝ウ　Ｂ＝ア　Ｃ＝イ
⑥ Ａ＝ウ　Ｂ＝イ　Ｃ＝ア

2025 kyosai-guild.jp

（３） 次の史料Ａ・Ｂに関連した記述として最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２５。

史料Ａ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

（『続日本紀』）

史料Ｂ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

（『愚管抄』）

① 史料Ａにある法によって，貴族・寺院や地方豪族等が私有地拡大を進めたことにより，いわゆる初期荘園が増加した。初期荘園の増加による財政難を解消するため，後三条天皇は，史料Ｂにある荘園整理令を出し，荘園の審査を行った。

② 史料Ａにある法により，三代に限り土地の私有を認めたことで，荘園が増加し，国家の財政が悪化した。このため，後三条天皇は史料Ｂにあるように，摂関家の荘園も含めて審査を行い，基準に合わない荘園を整理した。

③ 史料Ａにある法によって成立したいわゆる初期荘園は，律令国家の衰えとともにほとんどが衰退・消滅した。その後うまれた寄進地系荘園が増加し，国衙の税収を低下させるとして，後三条天皇は，史料Ｂにあるように，摂関家の荘園も対象に整理した。

④ 史料Ａにある法により，多くの荘園が成立し，有力貴族に荘園の寄進が集中するようになった。そのため，後三条天皇は史料Ｂにあるように，違法な土地の所有を禁止し，律令制の再建を図ったが効果はなかった。

⑤ 史料Ａにある法により，多くの荘園が成立し，有力貴族に荘園の寄進が集中するようになった。後三条天皇は，史料Ｂにあるような荘園の整理を進めたが，摂関家の荘園は対象とされなかったため，荘園の整理は進まず，効果が上がらなかった。

2025 kyosai-guild.jp

（４） 次の史料Ａは，19 世紀に，ある国の国王が江戸幕府の将軍に宛て，日本の通商についての要求を記した書簡の一部であり，史料Ｂはこの書簡に対し，老中が作成した返書の内容の一部である。史料Ａ，Ｂを読み，史料Ｂの下線ａに当たる国として最も適切なものを①～③から，史料Ａ，Ｂについての説明として最も適切なものを④～⑦から，それぞれ一つずつ選べ。解答番号は２６。

史料Ａ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

史料Ｂ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

① オランダ　② アメリカ　③ イギリス

④ 国王は，幕府に対して「独国を鎖して万国と相親しまざる」ことは国際社会で認められないとして，諸外国との通商を求めた。これに対し，幕府は国王の「厚意」に感謝し，「信を通ずる」ためにも欧米列強と条約を結ぶ必要があるとした。

⑤ 国王は,「独国を鎖して万国と相親しまざる」日本との貿易の利益を独占するため，自国とまず通商条約を結ぶべきと主張した。これに対し，老中は諸大名に広く意見を求めた上で,「祖宗の厳禁を侵す」ことはできないとして,「返簡の沙汰に及び難し」とした。

⑥ 国王は，幕府に対し，「歴代の法」である鎖国体制を改め，諸外国との通商の開始を求めた。これに対し，幕府は正式な国交を結んでいない国からの書に対して将軍が返答することは「祖宗の厳禁を侵す」ことになるとして，「返簡の沙汰に及び難し」とした。

⑦ 国王は,「独国を鎖して万国と相親しまざる」日本との貿易の利益を独占するため，鎖国体制の維持を幕府に求めた。これに対し，幕府は「四海泰平」となった今では諸外国と「信を通ずる」ことが重要で，「返簡の沙汰に及び難し」とした。

2025 kyosai-guild.jp

（５） 次の日本の銑鉄生産量と輸入量及び石炭の国内産出量の推移を示したグラフ１と，日本の貿易額の推移を示したグラフ２を参考に，年表のＡ～Ｃの期間の日本の経済や産業について説明した記述ア～ウの正誤について，最も適切なものを①～⑧の中から一つ選べ。解答番号は２７。

年代	日本の主な出来事
1894 年	日清戦争開戦
	↑ A ↓
1899 年	日英通商航海条約施行 （領事裁判権撤廃）
1904 年	日露戦争開戦
	↑ B ↓
1911 年	日米新通商航海条約 （関税自主権回復）
1914 年	第一次世界大戦への参戦
	↑ C ↓
1921 年	ワシントン会議に参加

【グラフ１】

【グラフ２】

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2025 kyosai-guild.jp

ア　Ａの期間には，日清戦争の賠償金を元手に，富岡製糸場などの官営模範工場が建設され，産業革命が始まったことで，石炭の需要が増加した。一方で，銑鉄や機械の生産においては，海外への依存度が高く，貿易は輸入超過の状態であった。

イ　Ｂの期間には，八幡製鉄所の拡張計画の実施や政府の軍備拡張の政策の下，民間を中心に重工業が発展したため，銑鉄の生産量が輸入量を上回っていた状況から、輸入量が生産量を上回る状況に変化し，貿易においても黒字の状態が続いていた。

ウ　Ｃの期間には，重工業の発展に伴い銑鉄や石炭の生産量が大幅に増加し，欧米への軍需品やアジアへの綿織物などの輸出が増加したことなどを背景に，日本は債務国から債権国に転換した。

	ア	イ	ウ
①	○	○	○
②	○	○	×
③	○	×	○
④	○	×	×
⑤	×	○	○
⑥	×	○	×
⑦	×	×	○
⑧	×	×	×

2025 kyosai-guild.jp

（６） 次の史料は，ある中国の歴史書の一節である。ここに書かれている出来事と同時代の状況についての記述として最も適切なものを，次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は２８。

史料

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

① ササン朝時代のイランで，マニがゾロアスター教や仏教・キリスト教を融合してマニ教をおこした。

② ジャワ島のシャイレンドラ朝で大乗仏教の寺院であるボロブドゥールが建設された。

③ カスピ海の東方にいた遊牧民が，イラン高原に進出してパルティア王国（アルサケス朝）を建てた。

④ クシャーナ朝は，カニシカ王の時代に，プルシャプラを都として中央アジアから西北インドまでを支配した。

⑤ 朝鮮半島では新羅による統一がなされ，仏教を中心とした文化が栄えた。

2025 kyosai-guild.jp

（7） 次の史料Aはサルデーニャ王国がフランスと結んだ取り決めの内容の一部であり，史料Bはプロイセン首相ビスマルクの演説の一部である。史料A，Bについて説明した記述として最も適切なものを，次の①～⑥の中からそれぞれ選べ。ただし，史料Aについては①～③から，史料Bについては④～⑥から選ぶこと。解答番号は２９。

史料A

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

史料B

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

① 史料Aをフランスと結んだサルデーニャを中心として，1861年にイタリア王国が成立したが，ニースやサヴォワはフランス領とされたため，イタリアはこの「未回収のイタリア」を獲得するため，第一次世界大戦に同盟国として参戦した。

②史料Aをフランスと結んだサルデーニャは，フランスの支援を受けオーストリアに勝利し，1860年にはフランスに対してサヴォワとニースを割譲する代償に，中部イタリア諸国の併合を認めさせた。

③史料Aにより，サルデーニャはサヴォワをフランスに，ニースをオーストリアに譲渡することで国境を確定させ，1870年には教皇領を占領し，イタリア半島の統一を実現した。

④ビスマルクは，史料Bの演説により，議会の反対を押し切って軍備拡張の方針を打ち出し，デンマークやオーストリアを相次いで破った。

⑤ビスマルクは，ベルリン会議において史料Bの演説を行い，列強の対立を調整するとともに，各国の関心をヨーロッパ地域の外に向けさせ，ヨーロッパでの現状維持を図った。

⑥ビスマルクは，史料Bの演説により，ユンカーによる農奴支配を認め，フランスから亡命したユグノーを受け入れ，富国強兵政策を推し進めるとともに，対外戦争を避け，財政の均衡を図った。

2025 kyosai-guild.jp

（８） 次の史料Ａ・Ｂは，それぞれ第一次世界大戦中にイギリスがアラブ人，ユダヤ人と交わした約束を示したものである。史料Ａ・Ｂの組合せとして最も適切なものを，次の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は３０。

史料Ａ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

史料Ｂ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

① 史料Ａ＝フセイン・マクマホン協定　史料Ｂ＝バルフォア宣言
② 史料Ａ＝フセイン・マクマホン協定　史料Ｂ＝サイクス・ピコ協定
③ 史料Ａ＝バルフォア宣言　史料Ｂ＝フセイン・マクマホン協定
④ 史料Ａ＝バルフォア宣言　史料Ｂ＝サイクス・ピコ協定
⑤ 史料Ａ＝サイクス・ピコ協定　史料Ｂ＝フセイン・マクマホン協定
⑥ 史料Ａ＝サイクス・ピコ協定　史料Ｂ＝バルフォア宣言

2025 kyosai-guild.jp

令和７年度採用　岐阜県公立学校教員採用選考試験
第１次選考試験　地理歴史（日本史・世界史）

解答番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
正解	⑤	①	⑤	④	⑥	②	③	⑤	①	③

解答番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
正解	①	⑥	③ , ⑤	⑤	③	① , ⑥	⑦	④	② , ④	①

2025 kyosai-guild.jp